



愛敬重之

後援会だより

2013年7月16日
第31期_後援会32号
発行責任者：愛敬重之後援会
会長 若杉 俊之

6月補正予算可決される

皆様こんにちは、これから夏本番の時期になりますがお元気でしょうか。新市長になり6ヶ月が経過しました。新聞でもご存知かと思いますが、非常に混乱した定例会でした。新聞の見出しでは「職員らの挨拶が無い！議員激高し暴言連発、議会中断。」教育長人事でも混乱の中上程されなんとか可決されました。このような状況の中、組織内議員として更に視野を広く持ち、地道に活動していきますのでこれからもご指導ご鞭撻のほどお願いいたします。今回の後援会だより32号では以前より訴えていました、上之輪嘉例川線の舗装予算も入っています新市長提案の6月肉付け補正予算の主な概要を説明いたします。

(議案第52号桑名市一般会計補正予算の主な事業を説明します：補正額のみ記載)

1. 総務費

① 本庁舎外壁改修工事調査事業（外壁コンクリート板取付部の詳細調査、改修設計）【新規】5,950万円

市役所本庁舎の耐震補強事業に伴う外壁の抜き取り調査において、外壁コンクリート板の取付不具合が発見された為、早急に不良箇所を特定するとともに、改修方法の検討を行い防災拠点として安全性の確保を図る。

2. 民生費

① 子ども医療費【新規】1,100万円

子どもを産み育てやすい環境を整備する為、子どもが3人以上いる多子世帯に重点化して支援することで、児童を養育する保護者の経済的な負担の軽減を図る。具体的には次に掲げる者について、子どもが3人以上いる多子世帯の、中学生の通院にかかる医療費の助成を行なう。

【対象者】約1,000人【要件】①18歳年度末までの子どもを監護又は扶養している。②子ども自らが医療保険法の被保険者、組合員、又は世帯主となっていない。③子どもが婚姻していない。

●事務経費【助成額】720万円【事務費】380万円（内システム改修費252万7千円）

② 地域密着型介護老人福祉施設整備費補助金【新規】1億7,920万円（国）1,000万円（県）1億6,920万円

「地域介護・福祉空間整備交付金」「三重県介護基盤緊急整備等特別対策事業補助金」「三重県施設開設準備経費助成等特別対策事業補助金」を活用し、認知症高齢者グループホーム・定員29人の小規模特別養護老人ホーム等の施設開設に伴う経費の補助を行なう。

①認知症高齢者グループホーム：1事業所（1,080万円）②定員29人の小規模特別養護老人ホーム：1事業所（1億3,340万円）③複合型サービス：1事業所（2,000万円）④定期巡回・随時対応型訪問介護看護事業所（1,500万円）

3. 衛生費

① 新病院整備事業関係費【継続】（地方債）3,080万円

桑名市総合医療センターの新病院開院に向けて、新病院整備事業を実施し、平成25年度には実施設計費、建設工事費、施工監理費等について合併特例事業債を財源として出資する。（・合併特例債相当額2億9,590万円）

② 施設維持補修費【継続】1,501万6千円（地方債）1,420万円（一般財源）81万6千円

・深谷共同浴場さざれ湯：浴場煙突部について耐震診断の結果、基準値以下であった為、煙突撤去及び排気ダクト設置工事を実施

・松ヶ島共同浴場：脱衣場について耐震診断の結果が基準値以下であった為、耐震補強計画策定及び実施設計を行なう。

4. 農林水産業費 ① 漁港整備事業費（伊曾島）【継続】2,497万円

（県）1,445万円（地方債）580万円（一般財源）472万円

・伊曾島漁港施設は、矢板の腐食や階段部のコンクリートにクラックが発生していることから調査を実施したところ、施設の耐震強度不足が指摘された。よって、耐震対策として物揚場を整備するとともに、水門の自重降下装置を整備する。また、非常用物資を備蓄する為、防災倉庫を整備する。

6. 商工費 ① 商店街共同施設設置助成事業費【拡充】300万円

・商店街等が国の「商店街まちづくり事業」(補助率2/3)の採択を受けて実施する近代化、高度化又は活性化事業(街路灯LED化や防犯カメラ設置等)の費用のうち、自己負担分の1/2以下の以内の額を補助する。

(街路灯のLED化を予定する商店街等)

・城下町筋商店街振興組合・有楽町発展会・一番街発展会・寺町通り商店街振興組合・末広町発展会・鍛冶町発展会・三ツ矢橋発展会・記念通発展会

7. 土木費

① 上之輪嘉例川線【継続】2,158万6千円(国)1,100万円(一般財源)1,058万6千円

・計画(舗装整備)延長:約1,240m幅員:約8.5m

(平成25年度)舗装工600m (平成24年度~社会資本整備総合交付金事業)

② 蛸塚益生線整備事業【継続】3億6,696万4千円(国)1億6,878万9千円(地方債)1億5,190万円(その他)7千円(一般財源)4,626万8千円

・事業延長:736m、計画幅員:18~25m(平成25年度)道路改良工事:一式 計画積算、施工管理支援業務:一式
本年度完成予定

③ 桑名駅周辺施設整備事業費【新規】800万円

・桑名駅周辺整備計画において、事業化検討を行う。

・近鉄桑名駅において、バリアフリー化を円滑に進めるため事業主体となる近畿日本鉄道に対し、バリアフリー法の趣旨に則り、地方公共団体として補助を行なう。

8. 消防費

① 防災意識啓発事業費【拡充】240万円

・小中学校での防災教育、自治会での勉強会事業所等での研修会において、マップに直接避難経路や避難所等を書き込めるよう、A0版の桑名市避難マップ(白図)を作成し、小中学校、自治会、事業所等へ配布し、利活用してもらう。より効果的に自助の意識向上が図られるよう、利活用マニュアルも併せて配布する。

9. 教育費 ① 施設管理費【拡充】1,197万5千円(県)511万7千円(一般財源)685万8千円

○消化設備の更新

・消火器・・・精義小、立教小、城東小、益世小、修徳小 計5校 114本

・消火栓ホース・・・精義小、桑部小、深谷小、城南小、多度中小 計5校 106本

○災害用資材の整備等(県小中学校防災機能強化事業、補助率1/2)

・簡易トイレ・・・全27校(各5セット)計135セット

・トイレ処理剤・・・全27校(各10セット)計270セット

② 安全管理対策施設整備事業費【継続】236万3千円

○学校施設の津波対策(避難経路確保)

・長島中部小学校の避難用非常階段・校舎屋上フェンス等取設計業務委託を実施。



写真は現場に行きました完成した伊曾島小学校屋上フェンスです。

その他定例会追加上程事項トピックス

議案第66号「桑名市職員の給与の特例に関する条例の制定」ですが、減額期間は平成25年7月1日から平成26年3月31日までとし、給料の減額割合は、給料表、職務の級に応じて、4.77%・7.77%・9.77%の三段階を適用。管理職手当を現在、5%の割合で減額している。さらに、10%を上乗せし、15%の割合で減額するもの。

地方自治体の職員がなぜ国の給与減額支給措置に準じないといけないのか？給与が減額されるほど苦しいものはありません。私は議案第67号「桑名市長及び副市長等の給与の特例に関する条例」についても反対しました。

議案第68号教育長人事ですが、これもまた議会が暫時休会するというトラブルとなりましたが、賛成19反対10と言う

結果で伊藤茂一氏が桑名市教育長となりました。これ以上教育長不在はどうかと思い私は賛成しました。

愛敬重之公式HP <http://www.aikyo-kuwana.net/>

7月15日(月)開催しました、市政報告会にたくさんの方に、お越しいただき御礼申し上げます。 敬具

以上

